



学校便り

佐渡市立金井小学校 令和6年10月29日 第7号

ホームページ <http://kanai-es.sado.ed.jp> E-mail : kanai-es@sado.ed.jp

ニュートンのリンゴの木

校長 藤井 衛

「ニュートンのリンゴの木」が金井小学校にあることを知っていますか？金井小学校の駐車場入り口にあります。今年もリンゴが実りました。風でほとんどの実が落ちてしまいましたが、多いときは30個以上実が付いていました。赤くおいしそうに見えますが、そのまま食べるには向いていないそうです。パンにぬるジャムにするとおいしいそうです。

このリンゴの実が、木から落ちるのを見て「万有引力の法則」を発見したのはイギリスの物理学者アイザック・ニュートンです。ニュートンの生家にあったリンゴの木は、接ぎ木によって1964年、海を越えて東京大学附属小石川植物園に渡ってきたそうです。このリンゴの木は、「科学の心を育てる記念樹」として親しまれています。1964年という年は、アジアで初めて東京オリンピックが開かれた年です。私が生まれた年でもあり、日本に渡ってきて60年になるのかと身近に感じることができました。

ニュートンの木は、その後、接ぎ木によって全国各地に広がっていきます。金井小学校でも新校舎の建設を記念して、2014年に東京大学から分けていただいたそうです。東京大学で名誉教授になられた浅島誠（あさしままこと）先生は金井小学校の卒業生です。浅島先生も偉大な発見をしています。毎年、ノーベル賞の候補になっているのです。金井小の子どもたちに「自然には不思議が沢山（たくさん）ある、その美しさと歴史を考えよう」という言葉を送ってくれました。そして、新しい校歌の作詞もしていただきました。

近い将来、金井小学校の卒業生がニュートンや浅島先生のような大発見をしてくれることを期待しています。

